

市政記者各位

2023年12月12日
福岡市博物館

博物館で、福岡市水道 100 年を記念した講演会

「水と福岡」を開催します！

下記の通り、博物館では、第 18 回市史講演会として「福岡市水道 100 年 水と福岡」を開催します。水道創設 100 年の節目を機に、古代から近代にわたる福岡市域の人びとの暮らしと水のかかわりや、水道事業が開始して以降の水源確保の歩み、さらにはたびたび悩まされてきた渇水問題（水不足）などから、「水と福岡」について考えます。市民の皆さんへの周知とともに、当日の取材を是非お願いいたします。

記

【日 時】12月17日（日）

13時30分～16時00分（開場13時00分）

【場 所】福岡市博物館 1 階講堂

【定 員】240 名

【申 込】一次申込は12月4日（月）に〆切済

席に空きがあるため、当日参加も受け付けます。（70名、先着順）

【参加費】無料

【講 師・パネラー・ファシリテーター】

朝岡俊也 氏（福岡市博物館学芸員、福岡市史編集委員会 考古専門部会専門委員）

松本洋幸 氏（大正大学文学部准教授）

中野光治 氏（福岡市水道局 資料整備専門員）

有馬 学 氏（福岡市博物館総館長、福岡市史編集委員会 委員長）

※演題、タイムスケジュールの詳細は別紙チラシをご覧ください。

■お問い合わせ先

〒814-0001 福岡市早良区百道浜 3-1-1

福岡市博物館 市史編さん室…宮野・杉山

TEL 092-845-5245 FAX 092-845-5019

E-メール shishi.EPB@city.fukuoka.lg.jp

ホームページ <https://city.fukuoka.lg.jp/shishi/>

第18回 福岡市史講演会

福岡市水道100年

水と福岡

令和5年12月17日(日)

午後1時30分～4時(予定) / 開場は午後1時

定員240名(事前申込制) / 入場無料 お申込みはこちらから▶

※詳しくは裏面をご覧ください



福岡市博物館 講堂(1階) 福岡市早良区百道浜3丁目1-1

交通アクセス ▶ [福岡市地下鉄] 西新駅1番出口から徒歩約15分 [車] 都市高速「百道」出口から約3分
[西鉄バス] 「博物館北口」「博物館南口」「福岡タワー南口」いずれかのバス停から徒歩約2分

講演

13:30～

朝岡 俊也 氏 (福岡市博物館 学芸課 / 福岡市史編集委員会考古専門部会 専門委員)

「考古学からみた福岡市水道前史」

松本 洋幸 氏 (大正大学文学部 准教授)

「近代日本の水道と都市形成～福岡市水道が果たした役割～」

座談

15:00頃～

「福岡市の上水道事業—その歩みを『福岡市水道百年史』の編さん担当者に聞く—」

パネラー

中野 光治 氏 (福岡市水道局 資料整備専門員 / 『福岡市水道百年史』 編さん担当)

朝岡 俊也 氏

松本 洋幸 氏

ファシリテーター

有馬 学 (九州大学 名誉教授 / 福岡市博物館 総館長 / 福岡市史編集委員会 委員長)

※ お申込み多数の場合は、抽選にて参加者を決定させていただきます。(空きがあれば当日も受け付けます)

※ プログラムの時間は予定です。当日の進行で変更になる場合があります。

※ 当日の様子は後日インターネットで公開予定です。(福岡市博物館 YouTube チャンネル) ▶▶▶▶▶



主催：福岡市博物館 市史編さん室 ・ 福岡市史編集委員会

“節水都市ふくおか”の上水道とは

福岡市の上水道は、大正12（1923）年に平尾浄水場や曲渕ダムが完成して給水をはじめたことからスタートしており、令和5（2023）年はこの上水道事業開始から、ちょうど100年にあたります。水道創設100年の節目を機に、古代から近代にわたる福岡市域の人々の暮らしと水のかかわりや、水道事業が開始して以降の水源確保の歩み、さらにはたびたび悩まされてきた渇水問題（水不足）などから、「水と福岡」について考えます。また、今回は福岡市水道局が100周年記念として編さんを進めている『福岡市水道百年史』の編さん事業担当も加えて、福岡市が歩んだ水道の歴史を振り返ります。

講師紹介



朝岡 俊也（あさおか・としや）
「考古学からみた福岡市水道前史」

福岡市博物館学芸課
／福岡市史編集委員会考古専門部会専門委員
1989年福岡県生まれ。福岡大学大学院人文科学研究科博士課程前期修了。2015年福岡市役所に入庁し、市内の発掘調査等に従事。2020年より現職・福岡市史編集委員会考古専門部会専門委員。専門は考古学で、特に水利史・農業土木史。



松本 洋幸（まつもと・ひろゆき）
「近代日本の水道と都市形成
～福岡市水道が果たした役割～」

大正大学文学部准教授
1971年福岡県生まれ。1999年九州大学大学院比較社会文化研究科博士課程単位取得退学。同年横浜開港資料館調査研究員、2013年横浜市史資料室調査研究員を経て、2015年より現職。著書は、『近代水道の政治史—明治初期から戦後復興期まで』（2020年、吉田書店）。



中野 光治（なかの・みつはる）
パネラー（座談）

福岡市水道局 資料整備専門員
1958年福岡県生まれ。高校卒業の翌日、漫画家アシスタントを目指し上京。帰福後、1980年福岡市役所入庁。14年間水道局に勤務後、土木局（現 道路下水道局）等で用地買収に従事、外環状道路や五ヶ山ダムの早期実現に貢献。その後、水道局に復帰し通算29年を勤め、定年退職後は同局で経営情報収集専門員や現職の業務を行う。



有馬 学（ありま・まなぶ）
ファシリテーター（座談）

九州大学名誉教授／福岡市博物館 総館長
／福岡市史編集委員会 委員長
1945年北京生まれ。東京大学大学院博士課程満期退学。専攻は日本近代史。九州大学大学院教授などを経て、2012年より現職。2005年、福岡市史編集委員会立ち上げとともに委員長に就任。著書は、共著『福岡県の近現代』（山川出版社、2021年）など。

申込方法

ご希望の方は、下記のいずれかの方法でお申し込みください（応募多数の場合は抽選となります）。

1. 往復ハガキ（1枚で2名まで） ※12月4日消印有効

往信・返信に必要事項をご記入の上、下記の申込先までお送りください。

- 往信ハガキ：氏名・住所・電話番号 ※2名の場合は氏名のみ2名分記入してください。
- 返信ハガキの宛先：申込者（代表者）の郵便番号・住所・氏名
- 申込先：〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目1-1 福岡市博物館 市史編さん室 市史講演会係

2. メールフォーム（1回で2名まで）

「福岡市史ホームページ」内の申し込みフォームからご応募ください。



※ メールアドレスが必要です。

3. メールでの申し込み（1通で2名まで）

PCまたは携帯メールにて、下記の必要事項を入力して申込先メールアドレス宛にお送りください。

- メールタイトル：「市史講演会申し込み」 ■ 本文：申込者の住所・氏名・電話番号・メールアドレスを記載 ※2名のご参加をご希望の場合は、メールの内容に同行者のご氏名も入力ください。
- 申込先：shishi.EPB@city.fukuoka.lg.jp ※携帯メールからお申し込みになる場合は、市史編さん室からの回答メール（2000字程度のテキストメール／当日の入場券を兼ねる）が受信できる機種に限ります。

申し込み締め切り：令和5年12月4日（月） ※ハガキの場合は同日の消印有効

抽選結果

お申し込みいただいた方全員に、令和5年12月11日前後にハガキまたはメールにてお知らせいたします。（席に空きがある場合は、当日参加も受付いたします）

お問い合わせ

福岡市博物館 市史編さん室／電話 092-845-5245



福岡市史ホームページ
<https://www.city.fukuoka.lg.jp/shishi/>



福岡市博物館ホームページ
<https://museum.city.fukuoka.jp/>



福岡市博物館
Fukuoka City Museum

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目1-1
TEL.092-845-5011 FAX.092-845-5019
<http://museum.city.fukuoka.jp/>